

# 特別展「ジパング」運営・広報等業務委託仕様書

## 1 委託業務名

特別展「ジパング」運営・広報等業務

## 2 目的

佐賀県立美術館(以下「美術館」という。)では、令和6年(2024年)8月24日(土曜日)から10月20日(日曜日)の会期で、特別展「ジパングー平成を駆け抜けた現代アーティストたちー」を開催する。

平成年間には、佐賀県出身の池田学ほか、会田誠、草間彌生、奈良美智、村上隆、山口晃などのアーティストがその才能を発揮し、世界的に注目を浴びた。本展では、彼らをはじめ現在も活躍を続けるアーティスト達の魅力的な作品によって平成のアートシーンを振り返ると共に、平成以降、独特の世界観によって躍進している気鋭のアーティスト達の作品を展示することで、県内の多くの方に日本が生んだ「現代アート」の魅力や展開を伝えると共に、その最先端を感じていただき、「今」と「これから」のアートに対する関心を高める機会とすることを目的とする。

この特別展の運営、広報及び展示工作物作成の業務について、意欲のある事業者に委託する。

## 3 業務委託期間

契約締結の日～令和6年(2024年)11月29日(金)

## 4 展覧会の概要

(1)展覧会名称 特別展「ジパングー平成を駆け抜けた現代アーティストたちー」

(2)会 期 令和6年(2024年)8月24日(土曜日)から10月20日(日曜日)

開館日 計50日間 (うち土曜日、日曜日、祝日が計21日間)

休館日:毎週月曜日(休日の場合翌日) 開館時間:9時30分～18時

(3)会 場 佐賀県立美術館 2・3・4号展示室

(4)主 催 佐賀県立美術館

※詳細は別紙開催要項のとおり。

(5)企画協力 ミヅマアートギャラリー

## 5 委託業務の内容

### (1) 展覧会の広報物(ポスター・チラシ等)のデザイン調整及び作成・印刷・発送

- ア 展覧会に係るポスター・チラシ・チケット・開会式案内状等の広報物を作成し、印刷する。基本となるデザイン(以降「基本デザイン」と称する。)は当館より提供する。
- イ 同種(当館あるいは他の美術館の有料展のポスター・チラシのデザイン)の制作経験、実績が豊富なデザイナーを起用し、基本デザインを引き立てるような斬新で洗練された展覧会ロゴを作成する。チケット類及び開会式案内状は、その他広報物については基本デザインのテイストを踏まえつつ、魅力的なデザインを作成する。
- ウ 展覧会ロゴは、インパクトがあって遊び心を感じられる、洗練されたものを提案すること。尚、実際のデザインは受託者の企画提案を基に、本館と受託者との協議の上で進めることとする。
- エ 印刷は美術作品のイメージの再現に堪えうる高精細印刷とし、発色が良く褪色しにくいインクを使用すること。
- オ 校正については、デザインでレイアウト・文字校正を2回以上、印刷で色校正1回以上をそれぞれ行う。
- カ 各印刷物の仕様は次のとおりとする。

	規 格	紙 質	印刷部数
ポスター	B2サイズ片面印刷、4色、高精細オフセット印刷	アート紙135kg	2,000枚
チラシ	A3サイズ(縦 297mm×横 420mm)両面印刷・二つ折り(=A4サイズ見開きとなる)、4色、高精細オフセット印刷	アート紙70. 5kg	70, 000枚
チケット	最大230mm×72mm(詳細下記)、4色、高精細オフセット印刷	再生コート紙 135K	25, 000枚
開会式案内状	案内状、封筒等一式、2色、高精細オフセット印刷。印刷ののち、チラシ1枚と共に各部封入した状態で納品すること(封緘は不要)。		500組

但し、より作品の魅力を伝えることができ費用対効果の高い紙質があれば提案可能。

#### 【補足 チケットの種類別仕様】

	寸 法	仕 様	枚 数
観覧券(一般)	180mm×65mm	50枚綴りで1ヶ所ミシン目入り。 2か所に通し番号を打つ。	15,000枚
観覧券(割引)	180mm×65mm	50枚綴りで1ヶ所ミシン目入り。 2か所に通し番号を打つ。	5,000枚
招待券 ※2種類を作成	180mm×65mm	バラで1ヶ所ミシン目入りとし、50枚ごとに紙に入れる。 A(9月末までを有効期間とするもの)、B(通期を有効期間とするもの)の2種を作成する。	A 4,000枚 B 1,000枚

キ ポスターは2,000枚の内1,000枚を八つ折りの状態で、チラシは70,000枚の内1,000枚を三つ折りの状態で納品する。なお、納品箇所は美術館とし、納品時期は令和6年6月20日を目途とする。

ク エで納品した印刷物を、本館が指定する枚数分、広報用リストの宛先(県内の小中高等学校・特別支援学校、県内及び近県の公共施設・観光施設、全国の博物館・美術館、及び本展の関係機関・組織等。約3,000件程度)に送付するため、封入封緘し宛名シールを貼付する。リストは当館が提供し、封筒と送料は本館が提供・負担する。

ケ 運営上の企画提案に基づき、上記ウ～オの仕様を変更する必要があるときは、美術館と協議のうえ決定し、変更点を記録して、実施すること。

コ 各印刷物の編集著作権は美術館のみが有するものとする。また、印刷物納品時に編集データ(AI、PDF)も併せて納品すること。

## (2) 展覧会の運営(受付・案内・監視等)

ア 展覧会の受付・案内・監視を行う運営スタッフを開館日1日当たり9名以上配置し(50日間×9名)、体制を構築すること。また、来館者などの接遇や対応について館と打ち合わせを行い、運営スタッフに対し適切に指導・教育して業務に当たらせること。

イ 受付・案内・監視等、展覧会の運営に必要な物品を準備すること。

ウ 第3週以降の土・日・祝日(計17日)に、各日駐車場管理員2名を配置すること。

エ 状況に応じて適宜、各種感染症の感染防止対策を行うこと。

## (3) 展示工作物の設計、設置、撤去及び処理

ア 本館から示す展覧会の概要及び基本構成案に従い、各展示室の展示図面を作成し、造作・撤去を行う。

イ 展示壁面への経師紙(単色もしくは写真印刷を施した紙)の貼り込み、もしくは貼りパネルまたはカッティングシートによる貼り込みを行う。加えて、作品点数等により必要に応じて仮設壁面や展示台を増設する。

ウ 展示計画及び必要な展示工作物については変更する場合があるので、本館との協議の上実現すること。

エ 材質の変更は可能とするが、作品への影響の少ない材質の素材を使用すること。

また、天井の蛍光灯照明及びスポットライト用配線ダクトは基本的に使用可能な状態に保つこと。

ウ 製作物には、展覧会冒頭のサイン、写真パネルを含む。内容については変更する場合があるので、本館との協議の上実現すること。

エ 美術館2号、3号、4号展示室の壁面長(のべ)は、約245mである(各室、移動壁面を含む)。尚、壁面等展示室に関する詳細、当館が有する展示什器(展示台、展示ケース等)については本館に問い合わせること。

オ 展覧会開催前の展示工作物造作、及び会期終了後の撤去及び原状復旧の処理を適切に行うこと。

#### (4) 展覧会の看板の作成・設置・撤去

ア 展覧会に係る看板について、ポスター・チラシのデザイン及び展覧会ロゴを基に、魅力的なデザインを作成・印刷する。尚、印刷は美術作品のイメージの再現に堪える高精細印刷とし、発色が良く褪色しにくいインクを使用すること。

イ 実際のデザインは受託者の企画提案を基に、本館と受託者との協議の上で進めることとする。尚、レイアウト・文字校正を2回以上行う。

ウ 看板の仕様は、次のとおりとする。

設置場所	寸法	参考	枚数
美術館玄関前 (屋外、マグネット固定式)	W3, 600mm× H2, 700mm	通常は分割(w900単位)で使用している。	1枚
美術館3号展示室前	W3, 600mm× H1, 800mm		1枚
道路沿いメッシュ看板	W8, 000mm× H1, 200mm	博物館北東側に設置。 設置にあたっては、あらかじめ佐賀市の許可が必要。	1枚

#### (5) 展覧会及び関連イベント等の広報の企画・実施

ア (1)以外の展覧会の広報について、企画提案に基づき、本館と十分に協議のうえ、戦略的な広報計画を立て実施すること。

イ 広報結果をとりまとめ、記録し、適切な方法で報告すること。

#### (6) SAGA GAYA Museum の実施

ア 「SAGA GAYA Museum」(静かにしないでよい鑑賞時間)を実施する。

イ(2)に定めるスタッフに加え、次表スタッフを追加配置すること。

配置対象の会場は、佐賀県立美術館2号・3号・4号展示室(ジパング展)及びOKADA-ROOM(美術館常設展示室)とする。

日時	(2)にて配置済	追加配置
9月6日(金) 18:00~20:00	0人	13人(9人+4人) (2時間×13人=26時間)
9月7日(土) 09:30~12:00	9人	4人 (2時間30分×4人=10時間)
9月8日(日)	9人	4人

14:00～18:00

(4時間×4人=16時間)

ウ 上記の各時間帯の開始時、終了時及び1時間ごとに館内放送を入れること(上記追加スタッフの対応)。

エ 会期中(令和6年8月24日～10月20日)における「カームダウン・エリア」の仮設壁の設置及び撤去。なお、設営は展覧会開会前日までに実施し、撤去は展覧会閉会の翌日以降に行うこと。

※仮設壁は、灰色あるいは紺色の経師を施した間仕切り壁(高さ210cm×幅180cm)2枚をL型に組み合わせて作成し、適切な補強を行うこと。また、壁面には以下の文言のサインを入れること。

カームダウン・クールダウン スペース

Calm down, cool down space

この場所は、気持ちを静めるためのスペースです。

みなさまの御配慮をお願いいたします。

オ SAGA GAYA Museum の時間帯に配置するスタッフは、この取り組みの目的やスタッフの役割について、事前に館の担当者から説明を受け、十分に理解した上で従事すること。

#### (7) アンケートの集計・報告

ア 本館が作成した来館者向けの展覧会アンケートを集計し、展覧会会期終了1か月以内にその結果を報告すること。

イ 上記に関して、万一、回答者の個人情報を扱う場合は、「佐賀県個人情報保護条例」を遵守すること。

#### (8) 上記以外の業務

企画提案に基づき、上記(1)～(7)以外に必要な業務については、本館と十分協議のうえ、計画・実施すること。

### 6 完了報告

受託業務の完了後、完了報告書等の関係書類を提出すること。

### 7 委託料の支払いについて

完了払いとする。

## 8 特記事項

- (1) 本業務の実施に当たり、第三者(美術館及び受託者以外の者)が所有したり、著作権を持つものがある場合は、必要となる著作権の処理を、美術館と協議のうえ適切に実施すること。
- (2) 本業務において作成された成果物の著作権は、全て美術館に帰属する。但し、プロポーザルに応募した著作物の著作権は除く。
- (3) 本仕様書に記載がない事項及び疑義が発生した場合は、その都度速やかに県と協議を行い、協議内容について協議簿を作成し記録すること。
- (4) 個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律(平成 15 年法律第 57 号)及び佐賀県個人情報保護条例(平成 13 年佐賀県条例第 37 号)に基づき、適切に管理するものとする。
- (5) 県が提供した資料等を委託業務の目的以外に使用しないこと。